

広報

しおばら

2

2015/February
No.119

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

一緒にいられる喜び

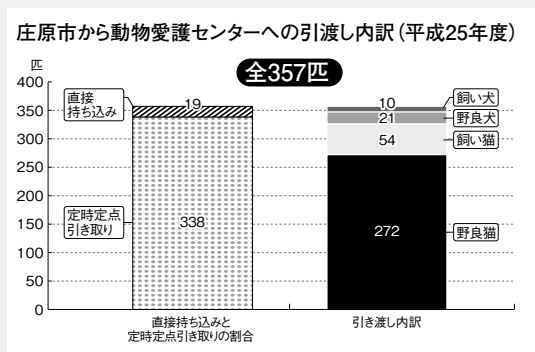
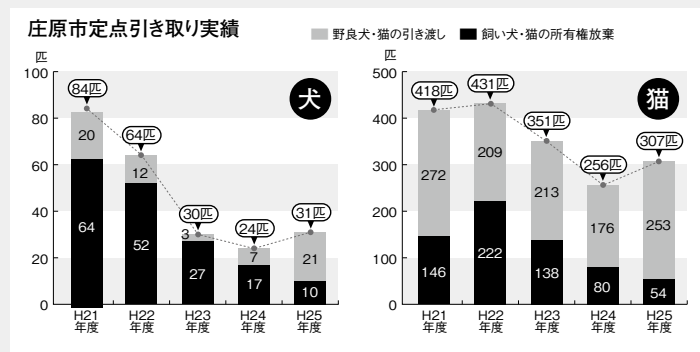
愛犬トトと楽しく過ごす飼い主の牧原愛依さん。
(関連記事2～5ページ)

2 特集 命をみつめて

- 6 行政評価を行いました
- 8 金藤理絵さんに「ふるさと功労賞」授与
- 9 市・県民税の申告相談は2月16日から
- 10 庄原市新型インフルエンザ等対策行動計画策定
- 11 平成27年度庄原市奨学金奨学生募集
- 12 シリーズ介護保険
- 13 シリーズ庄原市国保の将来のために

- 14 平成26年度地域審議会
- 15 安心・安全な毎日のために
／母子保健だより
- 16 健康広場
- 17 市政トピックス
- 18 カメラレポート
- 21 お知らせ





引き取りは、センターに直接持ち込む場合と、定時定点引き取りの場合と大きく2つに分けられ、毎年ほぼ同じ割合となっています。実は、昨年度の定時定点引き取り数が県内で最も多かったのが庄原市です。引き取りに出されるのは野良猫が一番多いですが、飼い犬・飼い猫が20%近くにのぼります。

センターでは、引き取りした犬や猫は、できる限り次の飼い主を見つけて譲渡するよう努めています。数が多くなかなか譲渡は進みません。飼い主が見つからない場合は、やむなく殺処分されているのです。その数は、引き取られたうちの約85%、3682匹にのぼり、毎日10匹余りの命が消えていることになります。

「犬・猫をゴミと同じような感覚で出してもらいたくありません。引き取りに出す前に、少し立ち止まって本当にそれでいいのか考えてみてほしい」と話すのは指導課長の富永健さん。その小さな命を見つめてほしいと訴えます。

問題は人間の側にある

飼えなくなった理由には「か

特集 命をみつめて

犬や猫などのペットを飼っている家庭は多くあります。そうしたなか、家族の一員として一生を全うするペットがいる一方で、捨てられてしまうペットも多くいる現実があります。今回は、そこに目を向けてみたいと思います。

環境政策課 ☎0824-72-1398

少子化、高齢化といった社会的な要因などから、ペットに癒やしや生活への潤いを求めて飼い始める人も少なくありません。しかし、いざ飼い始めてみると「懐かない」「かわいかったけど、大きくなってかわいくなかった」「子どもを生んで増えた」などという理由で、いとも簡単に飼うことを放棄してしまう飼い主がいることも事実です。

こうして捨てられた犬・猫が野良犬・野良猫となり引き起こされた、鳴き声や糞尿、臭いなどによるトラブルが全国的に起きています。本市でも実際に起きていて、苦情や相談も多く寄せられています。なぜ、こうしたことが起きるのでしょうか。

現実を知ってくださいー

皆さんは、毎月2回市内2カ所で広島県動物愛護センターによる犬・猫の引き取りが行われていることをご存知でしょうか。

定時定点引き取りと呼ばれるこの制度は、野良犬・野良猫による被害が多発していた時代に、そうした犬・猫を引き取ることで、地域住民の安全確保と生活環境の保全に貢献してきました。

しかし、この制度は本年度末をもって終了します。この背景には、同制度が時間と場所を定めて運搬車で引き取りに回る方法から、「犬・猫をどのように収集するシステム」として、動物愛護の精神に反

するという声の高まりがあります。安易な引き取りを助長する制度とも指摘されていたことから、段階的に規模が縮小されてきました。時代にもそぐわないものとなっているため、こういった流れを受け廃止されることになりました。(廃止までの引き取り日程は27ページに記載)

飼われなくなった犬・猫の行く末

殺処分という現実

4308匹。これは昨年度に広島県動物愛護センターに引き取られた犬・猫の数です。

広島県動物愛護センター指導課長 富永 健さん



犬・猫は収容室から通路を通り、ドリームボックスと呼ばれるこの処分機の中に追い込まれる。入り口が閉じた後、炭酸ガスで殺処分される。死亡確認後、焼却炉に運ばれ、焼かれる。



別室にある操作盤で、殺処分が行われる。



処分を待つ犬・猫が待機する収容室。中は薄暗く、重々しい。



広島県動物愛護センター

住所：三原市本郷町南方8915-2
問い合わせ：☎0848-86-6511
昭和55年設立。動物愛護精神の普及、啓発を図り、狂犬病の予防、危険動物による危害防止など「動物の愛護管理行政」を担う



牧原さんご家族。左から真吾さん、寛汰くん、愛依さん、トト、仁美さん 〓高野町

捨てられていた子犬に愛情を注ぐ



雪が舞う中、元気に遊ぶトト

はその日、高野中学校の文化祭に行こうと自転車を走らせ、市役所高野支所の前を通りかかりました。「犬の声がするなあ」と気になり、声がする支所の裏手に行つてみると、捨てられていた5匹の子犬が保護されていました。(その時の写真が2ページ。左がトト)「小さな体を震わせていて、本当にかわいそうだった」と当時を振り返ります。

愛依さんはちょうどこの頃、犬が飼いたいと家族に漏らしていました。しかし、父の真吾さんは反対していたと言います。それは、真吾さん自身

トトを救った思いの強さ

が子どもの頃犬を飼っていたことがあり、「軽い気持ちで飼えるほど、簡単ではない」という思いを持っていたから。一方で、愛依さんの思いも感じていた真吾さんは、「行き場のない困っている犬だったら考えてもいい」と話をしていたそうです。それはトトと出会う、1週間ほど前の会話でした。

愛依さんは文化祭に行く予定を取りやめ、すぐに帰宅し家族に相談しました。毎日朝晩散歩すること、餌やりもき

大谷京子さんも、そういった思いを持ち続けている方の一人。「不幸な犬が絶えない現実を多くの人に知ってもらいたい、そういう犬を少しでも減らしたい」と、写真展「みんな同じ命だから」を開催してきました。

少しでも現状を知ってほしい



ショッピングセンターで行われた写真展の様子

どういう運命をたどるのか写真とともにメッセージを添えて紹介。愛される犬がいる一方で、殺処分される犬がいる現状を伝え、「命」をテーマに問いかけています。きっかけは、犬を初めて飼い始め、犬のことについて勉強し、殺処分される犬がいると知ったこと。そして、定時定点引き取りが行われる現場を目撃したこと。「実際の引き取りの様子を見たときに、どうしてあげることできない無力感を感じました」。

そのときに20年以上続いている趣味の写真が生かせないかと、この写真展を10年前に始めたそうです。これまで4回開催し、その都度、市内のショッピングセンターや市役所など2週間ごとに会場を移しながら、精力的に展示を行ってきました。そのたびに大きな反響があり、会場に備えた

トトとの出会い

しつけのポイントはしっかり褒めること

しつけは人が愛犬と一緒に楽しく暮らしていくためにとても有効な手段です。人間との社会生活に支障を来さない方法を教えることで、犬との生活はとても快適になり、人も犬も楽しい時間を過ごすことができます。人間との社会生活に支障を来さない方法を教えることで、犬との生活はとても快適になり、人も犬も楽しい時間を過ごすことができます。人間との社会生活に支障を来さない方法を教えることで、犬との生活はとても快適になり、人も犬も楽しい時間を過ごすことができます。



ドッグトレーナー 津田公子さん

D.I.N.G.O. インストラクター・トレーナー(プロ育成認定資格者)。2005年から兵庫県西宮市で室内トレーニングジムを開設。プロ育成、問題行動矯正、タレント犬養成、ドッグダンス指導を得意とする。2014年にクリックートレーニングセンターを開設し、鳥、猫その他の動物のトレーニングを開始。保護犬の里親を推進し、これまでに4頭引き取る。※D.I.N.G.O.…科学的な根拠に基づいた効果的かつ人道的なトレーニングを推奨。しつけ教室の開催やドッグトレーナーの育成と認定を行っている。

不幸な犬・猫を生まないために 私たちができること

●犬の登録・狂犬病予防注射を 狂犬病予防法により飼い主には犬を市役所に登録し、毎年狂犬病予防接種を受けさせる義務があります。首輪に鑑札と注射済票を必ずつけましょう。

●不妊・去勢手術を

犬・猫は本能のままに子犬・子猫を生みます。体に傷がつくのは、かわいそうかもしれませんが、生まれた子を捨てたり、引き取りに出したりする方がよっぽどかわいそうです。手術によって攻撃性の低下、病気の予防、発情のストレスがなくなるなどの効果が見込めます。

●いなくなったら必ず届け出を

犬は帰巢本能があるとされますが、全ての犬がそうではありません。放浪しているうちに虐待を受けたり、交通事故にあたりします。保護されても飼い主が現れなければ動物愛護センターに収容されてしまいます。いなくなったらすぐに市、警察署、愛護センターに届け出をし、全力で探してあげてください。愛犬・愛猫の命を守るのは飼い主だけです。

あとがき

定時定点引き取りが3月末日で終了することによって、野良犬や野良猫が増えるという懸念があります。しかし、ここにご紹介したように、不幸な犬・猫を生んでいるのは飼う側の人間です。こうした犬猫を減らすには、私たちの意識を変えなければ、根本的な解決にならないと思います。今回、広島県動物愛護センターを取材し、殺処分

場に足を踏み入れましたが、収容室で待機する子犬・子猫たちの悲しそうな目が脳裏から離れません。センターの通常の引き取り業務は継続されますが、引き取りに出される犬・猫が0になることを願ってやみません。皆さんはどう思われますか。ご意見、ご感想をお待ちしています。

行政評価 を行いました

企画課政策推進係 ☎0824-73-1112

市は、まちづくり基本条例の規定に基づき、市が実施している事務・事業について、市民の参画を得て評価し、その評価結果を次年度以降の取り組みに生かしていく『行政評価』を本年度から実施しています。

26年度は12事業について評価委員会（行政経験者や団体代表などで構成する市民委員

会）による評価を行いました。この評価に当たっては、プラモニ（※）の意見も参考にしています。市は、これらの意見を踏まえて今後の方向性を改めて検討し、取り扱いを決定します。

※プラモニ（まちづくりプラナー・モニターの略）…事前に登録をいただいたインターネット（携帯電話も可）を利用できる15歳以上の市民で、誰でも登録できます。

■主な項目

1 医療従事者育成奨学金貸付事業

本市で勤務する医師、看護師などを確保するための奨学金制度

担当課の評価／縮小	評価委員会意見要旨／見直し
広島大学の奨学金制度もあり、医学生を対象にした制度は終了。看護師などについては、雇用状況などに応じた最小限の支援とする見直し。	医学生については、代替制度もあるため終了の方向とし、看護師などについては、必要な人材が確保できるよう見直しを検討されたい。

2 再生資源物回収報奨金交付事業

アルミ缶などの再生資源を回収する団体を対象とした報奨金

担当課の評価／見直し	評価委員会意見要旨／見直し
限られた財源を広く活用し、資源化の促進、廃棄物排出量と処理コストの削減を図るため、報奨金単価（減額）や対象品目（ペットボトル）の追加の見直し。	事業目的とは異なる団体の活動資金調達手段となっている面も見受けられる。 ・報奨金交付団体に環境啓発事業への取り組みを奨励すること ・報奨金単価と対象品目を見直すこと

3 福祉タクシー事業

重度・中度の障害者を対象とした福祉タクシー券の交付事業

担当課の評価／現行どおり	評価委員会意見要旨／現行どおり
一部の対象者から、バス券・ガソリン券との併用に関する要望があるが、事業目的に照らし現行内容で事業継続。	他市と比較しても充実した内容である。バス事業者の障害者割引制度との関係や適正利用の観点から、バス券・ガソリン券の導入は適当でない判断される。

4 住宅リフォーム助成金交付事業

市内の建築事業者が施工する住宅リフォームを対象とした助成金

担当課の評価／現行どおり	評価委員会意見要旨／現行どおり
本制度は平成27年度末をもって終了予定であるが、市内建築事業者の受注機会の確保に一定の成果が認められるため、平成28年度以降も継続。	地元事業者の受注機会の拡大に有効な事業で、継続すべきと考えるが、周知不足が大きな課題である。積極的な広報と補助金単価の見直しを検討すること。

5 農林施設整備事業補助金

田・農業用水路などの小規模整備をしようとする受益者を対象とした補助金交付事業

担当課の評価／現行どおり	評価委員会意見要旨／現行どおり
市の財政状況を考慮すると補助率の引き上げなどは難しいと考える。農家の営農意欲を維持し農村環境を守っていくためには、最低限、現行の補助金制度を継続することが適当と考える。	本事業は、地域の豊かな環境（国土）を将来にわたり守るための取り組みであり、「現行どおり」の評価とする。 ・市の財政状況に応じ、適宜、補助率を見直すこと ・補助対象となる事業の指標・基準を制定すること

6 堆肥センター管理事業

国などの補助を受けて市(旧町)が整備した「堆肥センター(家畜排せつ物の管理・処理施設)」の管理事業

担当課の評価／見直し	評価委員会意見要旨／終了
市内には地域団体が整備・管理する民営堆肥センターもあり、公営としての意義や民営施設との公平性の観点から、施設管理のあるべき姿・地元移管などについて意見を求める。	旧町での設置目的は理解できるが、公平性の観点から地域の運営団体へ段階的に移管することが適当と判断し「事業終了」とする。

評価委員の声

interview



あらきかずみ
委員長 荒木和美さん

プラモニさんからの貴重な意見、担当課から丁寧な説明・資料のおかげで、充実した議論と評価を行うことができました。地域を支えるためにさまざまな分野で重要な取り組みが行われていることを知り、改めて地域とその取り組みを“知ること”、利用している人の“声を聞くこと”の大切さを感じています。



さいとうまゆみ
委員 齋藤万由美さん

市の各事業課の職員の方々、そして委員全員が真剣に取り組んだ委員会だったと思います。行政評価委員として私に正しい評価ができるのか、と評価シート提出の度に悩みながらの4カ月でしたが、行政に少しでも携わることができたこと、他の委員さんとの出会いに感謝の委員会でした。



こじまゆかり
委員 小島由佳利さん

評価委員をお受けした後悔と心配でいっぱいでしたが、プラモニさんのご意見や丁寧で分かりやすい説明と、どんな些細な質問にもきちんと答えてくださる担当課の方々、そして委員の皆さんに支えられて務めることができました。ありがとうございました。

●評価委員会は傍聴ができます。平成27年度は夏頃から開催の予定です。開催日程は市ホームページや防災無線などでお知らせします。

各事業の資料、プラモニ意見、評価委員会の議事録（摘録）は、市ホームページに掲載しています。

○プラモニ登録方法○

〜登録までの3ステップ！〜

1 申請

次の①または②の方法で申請してください。

①パソコンまたは携帯電話（スマートフォン含む）で下記アドレスから登録区分を確認した後、必要事項を入力し送信

市ホームページから

トップページ

市政情報

市の政策

プラモニ

QRコードを読み取る



②企画課が各支所総務室で申請書を手渡し、必要事項を記入して提出（郵送可）

2 通知

申請書に記載のメールアドレスにIIDを送信します。

3 通知

申請書に記載の住所に郵送でパスワードを通知し、登録が完了します。（約2週間完了）

競泳選手

金藤理絵さんに

「ふるさと功労賞」授与

総務課人事秘書係 ☎0824-73-1125

市は、山内町出身で競泳選手の金藤理絵さんに「庄原市ふるさと功労賞」を授与しました。

この賞は、文化、スポーツ、社会貢献などで市民生活に夢と希望を与え、庄原市の名を高めた方を顕彰する制度です。

金藤さんは、平成20年に開催された北京オリンピック大会競泳女子200メートル平泳ぎで7位に入賞するなど、これまでも同賞を3回受賞。昨年9月に行われたアジア大会でも同種目で銀メダルを獲得するなど、世界大会、全国大会で極めて優秀な成績を収められました。現在、女子200メートル平泳ぎの日本記録保持者でもあります。

1月16日、市長室で授与式が行われ、木山耕三市長は「優秀な功績を残された金藤さんは庄原市の誇りです。心より敬意を表します」と述べ、賞状と記念品の盾を贈りました。



●本年度の功績概要

パンパシフィック選手権
ゴールドコースト大会（8月）
▶ 200m 平泳ぎ 2位

アジア競技大会仁川大会（9月）
▶ 200m 平泳ぎ 2位

W杯香港大会（9月）
▶ 50m 平泳ぎ 2位
▶ 100m 平泳ぎ 2位
▶ 200m 平泳ぎ 1位

W杯モスクワ大会（10月）
▶ 50m 平泳ぎ 3位
▶ 100m 平泳ぎ 1位
▶ 200m 平泳ぎ 1位

市・県民税の申告相談が

2月16日(月)から始まります

税務課市民税係 ☎0824-73-1146

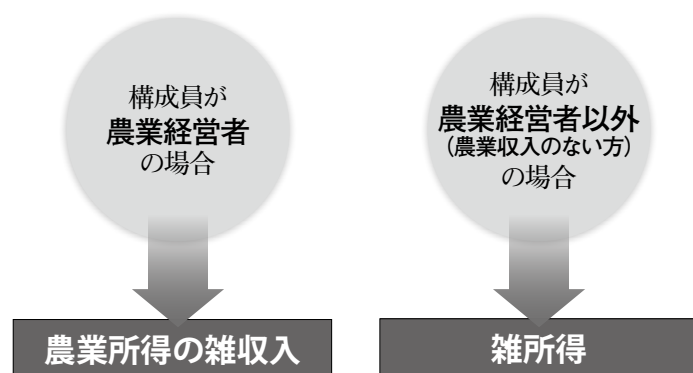
市・県民税の申告相談を2月16日(月)～3月16日(月)の期間で行います。申告が必要な人は、期間内に忘れずに申告してください。
申告相談の日程は広報しようばら1月号に掲載していますので、「確認のうえ、必ず受付時間内にお越しください。」

お願い

①農業所得の申告をする人は、必ず「収支内訳書」または「月別集計表」を作成して、当日持参してください。
②医療費控除のある人は、領収書などを個人別、医療機関別、日付順に分けて集計し、当日持参してください。
※農業所得の申告をする人で、「収支内訳書」または「月別集計表」を作成していない人、医療費控除を受ける人で集計をしていない人は、申告相談の時間短縮のため、会場でご本人に集計していただくこととなりますので、時間がかかります。あらかじめ、「ご了承ください。」

多面的機能支払交付金にかかる課税の取扱い

平成26年1月1日から12月31日までの間に、活動組織が構成員に支払った役員手当や日当などは、個人の所得となります。



申告と納税はお早めに

平成26年分の確定申告・納期限

所得税および復興特別所得税・贈与税

3月16日(月)

消費税および地方消費税(個人事業者)

3月31日(火)

納税は便利な口座振替のご利用を【振替日】

【所得税および復興特別所得税】

4月20日(月)

【消費税および地方消費税(個人事業者)】

4月23日(木)



詳細は、**国税庁ホームページへ**

国税庁

で

検索

母校で自身初の講演会 後輩に夢を持つことの大切さを語る

同日、公益社団法人庄原法人会主催による金藤さんの講演会が、母校の庄原中学校で開催され、生徒や保護者、支援者など約550人が熱心に耳を傾けました。

金藤さんは、幼少の頃から学生時代、これまでの競技生活を振り返り、水泳に対する意識の変化や練習への取り組み方、トレーニング方法などを紹介。

自身の経験から夢を持つことの大切さを熱く語り、「私が北京オリンピックに出場できたのも、オリンピックに出たいという夢を持っていたから。夢に向かって目標を掲げ、それを一つ一つクリアしていくこと。失敗しても繰り返しチャレンジすることで夢に近づく。皆さんも大きな夢を持ってほしい」と後輩にエールを送りました。

生徒たちは「金藤先輩のように自分の夢を実現できるよう努力していきたい」と目を輝かせていました。



写真上…フロッピーチャートを示しながら「細かな目標を設定し、一つ一つクリアしていくことが夢をつかむ一番の近道」と語る金藤さん。写真下…県大会優勝という夢の実現のために何が必要かを生徒と一緒に考えている場面

庄原市新型コロナウイルス等 対策行動計画を策定しました

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

市は、この度11月に庄原市新型コロナウイルスエンザ等対策行動計画を策定しました。

本計画は、ほとんどの人が免疫を持たない新型のインフルエンザや新感染症が発生した場合（海外で発生し国内への侵入を想定）の、市の対策に関する基本的な方針と、市が実施する措置などを示すものです。

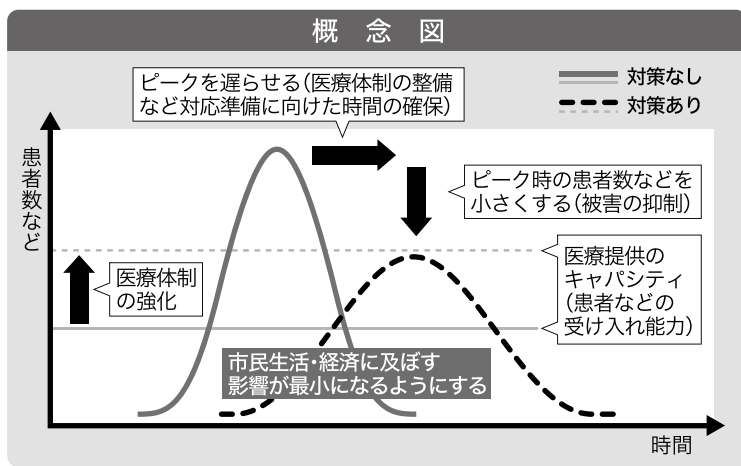
新型コロナウイルス等とは

次の①～③を総称して新型コロナウイルスエンザ等と呼びます。

- ① 新型インフルエンザ（毎年流行を繰り返してきたものと大きく異なり、世界的大流行となるおそれのあるインフルエンザ）
- ② 再興型インフルエンザ（かつて世界的規模で流行したインフルエンザ）
- ③ 新感染症（既に知られている感染性と異なり、新型インフルエンザと同様に社会的影響が大きいおそれのある感染症）

行動計画の目的

- ① 感染拡大を可能な限り抑制することにより市民の生命と健康を保護する。
- ② 市民生活、経済に及ぼす影響が最小になるようにする。



行動計画で市が実施する内容

市は国・県が実施する対策に準じて、県が決定する発生段階に応じて県の指示のもと主に次のことを実施します。

- ① 発生状況などの情報収集
- ② 発生状況、感染防止策などの情報提供および相談窓口の設置
- ③ 県、近隣市町、医療機関などとの連携強化および医療提供体制の整備

また、国内発生した新型コロナウイルスエンザ等の状況などにより、国が「緊急事態宣言」をしたとき、市は速やかに対策本部を設置し併せて次のことも実施します。

- ① 予防接種の実施（集団接種で実施）
- ② 在宅の独居高齢者、障害者などへの生活支援（見回り、生活必需品などの配布、医療機関への移送など）
- ③ 県の要請を受け市民に対する外出自粛要請の周知
- ④ 県の要請を受け市の施設の使用制限の周知

新型インフルエンザ等が発生した場合は、帰国者・接触者相談センターが広島県感染症センターおよび保健所に設置されますので、感染が疑われる場合には、まずはそちらへ連絡いただくこととなります。

詳しくは、市ホームページ

<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/health/post-141.html>をご覧ください。



「新型コロナウイルス等に感染したかな？」と思ったらときは

- 発生時に備えて、食料品、生活必需品などを備蓄する。
- 新型インフルエンザ等に関する発生状況や発生時にとるべき行動など情報収集をする。
- 新型インフルエンザ等発生時には、不要不急の外出を控える。

同様の対策（マスク着用、咳エチケット、手洗い・うがいなど）に加えて次のことを実践してください。

平成27年度奨学生を募集します 庄原市奨学金

市は高校・大学・専門学校などに在学、進学する生徒や学生を対象に、奨学金制度を設けています。平成27年度の奨学生を次のとおり募集します。

教育総務課総務係 ☎0824-73-1182

庄原市奨学金（貸付）制度

- 受付期間**

2月16日（月）～4月15日（水）（郵送の場合は受付期間内必着）
- 応募資格**

 - 父母（父母がいない場合は、父母に代わって家計を支えている方）などが、1年以上市内に住所があること。
 - 高等学校などに在学していること。
 - 学習に意欲を持つと認められること。
 - 経済的理由で修学が困難であると認められること。（所得制限あり）
 - 国・地方公共団体などが行っている奨学金を受けていないこと。
 - 父母などが市税を完納していること。
- 提出書類**

 - 庄原市奨学金貸付申請書（※）
 - 誓約書（※）
 - 父母などの住民票の写し
 - 父母などの直近の市・県民税課税台帳記載事項証明書（平成25年分）
 - 入学を証明する書類または在学証明書
 - そのほか教育委員会が必要と認める書類

※の書類は、教育総務課または各支所教育室で配布しています。

区 分		自宅通学	自宅外通学
高等学校 専修学校（高等課程）	国公立	18,000円	23,000円
	私立	20,000円	25,000円
大 学	国公立	30,000円	35,000円
	私立	41,000円	48,000円
短期大学 専修学校（専門課程）	国公立	30,000円	35,000円
	私立	40,000円	45,000円
高等専門学校 各種学校など	国公立	20,000円	25,000円
	私立	30,000円	35,000円

貸付月額

貸付決定

4月下旬に開催する審査会で貸付の可否を審査し、申請者宛てに通知します。

奨学金の返還

貸付利率／無利子
返還期間／10年以内。卒業した月の翌月から6カ月後に返還開始。

返還免除制度

本市出身者のUターン促進と市内定住促進のため、一定期間以上の市内継続居住者に対する返還免除制度を設けています。

提出先

教育総務課または各支所教育室



第4回 庄原市国保の財政

保健医療課国保年金係 ☎0824 - 73 - 1158

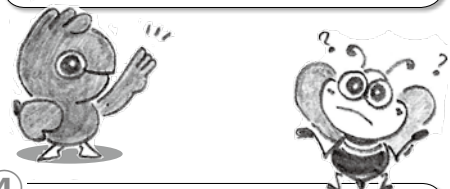
① 病院などで受診したら、病院窓口で医療費のうち1割から3割を支払うんだよね。その残りのお金はどうなるの？



② 市の国保会計から保険給付費として、医療機関へ支払われる仕組みなんだよ。

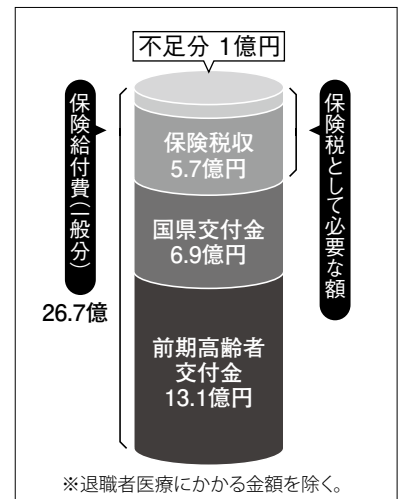


③ 保険給付費は、支出の額に応じて計算される①前期高齢者交付金と、②国・県からの交付金があり、保険給付費から①と②を差し引いた部分を③加入者の保険税で支えなければならないんだよ。



④ 加入者数は減少しているけど、保険給付費はそんなに減っていないと前回知って、どうなっちゃうんだろうって思ったんだけど・・・

●保険給付費の財源内訳 (H25年度)



⑤ そうだね、保険給付費が減らないということは、保険税として必要な額も膨らんだままだということだよ。このグラフのとおり、実際入ってくる保険税収が必要な額に満たなくて、財源不足状態が、ほぼ毎年続いているんだ。

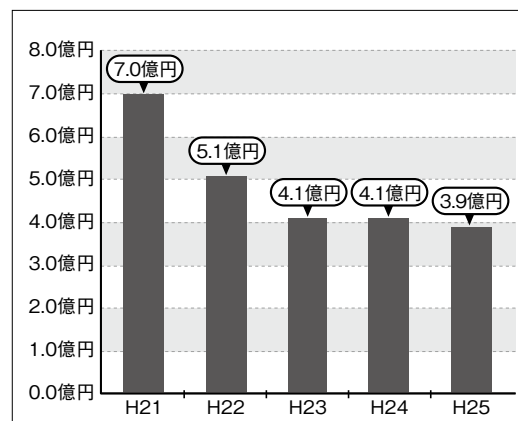


⑥ しかも、今の保険税率による1人当たりの保険税額は県内14市の中で最も低く、加入者の減少もあって、国保に入ってくる保険税の総額は年々減少しているんだよ。

⑦ ということは、払わなければならない保険給付費はあまり変わらないけど、それを支える保険税は減少しているから、財源不足額は増える一方ということだよ？ その不足分はどうしているの？



●国保財政調整基金残高の推移



⑧ 不足分は、「国保の貯金」である財政調整基金を取り崩して補っているんだよ。



⑨ さらにその後も財源不足の状態は続くという、深刻な状況になっているんだ・・・



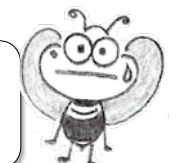
⑩ ええー！貯金がなくなっちゃうよー？！



⑪ 実は、平成26年度は加入者の皆さんがかかった医療費が、とても大きく伸びていて、2億6千万円余りもの額が不足する見込みなんだ・・・



⑫ ええー！じゃあ、貯金がグンと減っちゃうんだね！



⑬ 保険税は、かかった医療費に応じて負担することが原則となっているため、現在、来年度以降の適正な保険税率を検討しています。



⑭ 国保は加入者の皆さんで医療の必要な方を助け合う相互扶助の精神の下に成り立っています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。



シリーズ介護保険②

みんなで介護予防

高齢者福祉課高齢者福祉係
☎0824 - 73 - 1165

市が昨年行ったアンケートによると、多くの高齢者が「最後まで自宅で暮らしたい」「住み慣れた地域に住み続けたい」と願っています。

自宅や住み慣れた地域で健康に暮らしていくためには、できるだけ介護が必要な状態にならないこと。また、なっても重くならないように日頃から心がけることが大切です。

今回は、身近な地域の集いの場を通じての介護予防の取り組みをご紹介します。

●デイホーム事業

自治振興区などを中心に、地域の高齢者の皆さんを対象として生活相談や健康チェック、レクリエーション、食事交流などを行うことで、高齢者の心身機能の維持・向上や社会的孤立の解消を図っています。

また、この事業に自治振興区など地域で取り組むことで、「地域の福祉力(互助)」の醸成にもつながっています。平成25年度末現在、27団体57会場で取り組みが行われています。



▲北自治振興区大重地域デイホーム「長寿会」交通安全教室の様子

●サロン事業

①小地域サロン

庄原市社会福祉協議会が事業主体となって、地域の集会所や民家などを利用して小単位で行われています。近所のなじみの人たちが時々寄って、おしゃべりしたりお茶を飲んだりする気楽な集まりです。平成25年度末現在、124カ所で行われています。



▲新道fureaiサロン(西本町) 定期的に集まり、会話やお茶を楽しんでいる。

②生きがい創造型サロン

高齢者が自分の趣味や特技などを生かし、経済活動や地域貢献活動などを行うために集うサロンです。通常のサロンには参加しない男性の高齢者が生きがいを感じ、参加しやすいサロンとして注目されています。平成25年度末現在10カ所で行われています。



▲ゆうわ会(山内町) メンバーが植え付け、収穫した安納芋を秋祭りなどで販売したり、カーブの試合観戦を行ったりして、楽しみながら活動している。

介護予防には、「自分の健康は、自分で気遣い、守る」という「自助」の意識が最も大切です。そのために、無理をしない範囲で「自分で動けるうちは動く」。自室に閉じこもらず、できるだけ外に出て「自然とふれあい、人とふれあい」。そのことで生きている喜びを「社会とのかかわり」の中に見つける。この心がけが介護予防のために一番大事なことです。

ぜひ皆さんも、デイホームやサロンなどを利用してみませんか。



春の全国火災予防運動が始まりますよ!!

市民の皆さん一人一人の防火意識を高めていくことを目的に実施します。

3月1日～7日

全国統一防火標語

「もういっかい 火を消すまでは まあだだよ」

消火栓・防火水槽の周りに車や物を置かないでください!

消防隊は火災が発生した場合、消火栓や防火水槽を利用し消火活動を行います。

障害物があると消火を始めるのに時間がかかり、使用できないときは、さらに遠くからの水を利用する事になります。

迅速な活動のため、皆様のご協力をお願いします。



たき火から目を離すと大変なことになるぞ!!

近年、たき火による火災が増えています。火を付けて、その場を離れたために周囲に燃え広がってしまったことが主な原因です。

家庭内のゴミを燃やすことは廃棄物処理法で禁止されています。ゴミは指定された処理方法に従い処理しましょう。



庄原市内で頑張っている子育てサークルをご紹介⑤

交流を通して前向きな子育てを!

東城地域

ベビーサークル「すくすく」

平成20年度から毎月1回、産前産後(妊娠中期～授乳中頃)の母子を対象に東城子育て支援センターで活動しています。サークルでの交流を通して、母乳や産後の体調などに関すること、子どもの成長や関わり方などの心配事や悩みを、お母さん同士が共有し学びあえる場になっています。



この時はひな祭りの飾りづくりをしました♪

★ 活動内容

本年度は、よだれ掛け、スタンプ、アロマ虫除けスプレー、おもちゃなどを手作りしたり、ベビーカーでお散歩、お茶会などを行ったりしました。毎月、お母さんの希望を聞きながら、子育て支援センターが企画して活動しています。

★ 参加しているお母さんの感想

赤ちゃんを連れて参加しています。ちょっとしたことの相談や、こんな時どうしているかなど色々な話が聞けるので自分のためにもなっています。今年はニューフェイスがたくさん増えました。知り合いもたくさんできるし、同じ歳の子を持つお母さんに会えるので、友達づくりに最適です。楽しんで参加しています。

ベビーサークル「すくすく」は毎回色々なテーマで開催しています。興味のあるテーマや都合のいい時に、気軽に参加できるサークルです。皆さんの参加をお待ちしています。

【「すくすく」の申し込み・問い合わせ】

東城子育て支援センター(こどもの館) ☎08477-2-0160

開設日:月～金(土・日・祝日・年末年始は休み)

開設時間:9:30～12:00/13:00～15:30

母子保健

だより



口和地区地域審議会の様子

本年度2回目の地域審議会が1月に市内7地区で開催されました。審議会では、「長期総合計画・後期実施計画の平成27年度事業の見直し」について諮問し、審議が行われました。審議では、それぞれの地域で必要と認められる、緊急性・重要性の高い事業の計画的な実施、公債費負担適正化計画および新たな財政計画を踏まえた事業計画となっているかなど、慎重な検討が行われました。

審議の結果、全ての審議会から「適当と認める」旨の答申が出されました。

- 長期総合計画・後期実施計画の見直し後の主な新規事業(事業費1千万円以上のみ)
 - 避難所看板整備事業
 - 避難所の明確な表示と誘導の迅速化を図るため、表示板、案内標識などを設置。
 - 小中学校普通教室冷房設備整備事業
 - 中学校普通教室に冷房設備を整備。
 - 地域振興作物拡大事業 キヤベツ生産拡大補助
 - 県のキャベツ産地化事業と連携した施設整備支援など。
 - 災害防除事業 トンネル補修工事
 - 点検結果に基づく安全確保対策 市内5カ所。
 - 災害防除事業 大戸栗やまなみ線
 - 法面保護工【L1150m】。
 - 小学校プール整備事業 庄原小学校
 - 築45年が経過、漏水し使用困難(修繕不能)なため改築。
 - 屋内体育施設整備事業 総合体育館
 - 太陽光発電・蓄電設備整備(避難施設整備)。
 - 堆肥センター整備事業 東城地区
 - トイレローダーなど、経年劣化による故障(修繕不能)に伴う更新。
 - 自治振興センター整備事業 比和自治振興センター
 - 比和自治振興センター化リニューアル 設計管理、改修工事、備品整備。

●(参考)長期総合計画・後期実施計画事業費総括表(全会計・全事業)

単位:千円

事業	会計	区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	合計
普通建設	一般	いちばん事業	1,503,718	2,203,367	4,700,896	2,066,462	2,400,657	2,108,279	14,983,379
		通常事業	4,375,343	3,170,555	1,728,332	2,194,495	2,230,670	2,287,874	15,987,269
		小計	5,879,061	5,373,922	6,429,228	4,260,957	4,631,327	4,396,153	30,970,648
	特別	いちばん事業	0	0	0	0	0	0	0
		通常事業	769,792	629,420	727,839	334,466	510,914	320,884	3,293,315
		小計	769,792	629,420	727,839	334,466	510,914	320,884	3,293,315
	企業	いちばん事業	143,513	35,114	79,184	14,967	15,342	20,000	308,120
		通常事業	75,039	72,721	78,040	125,450	140,000	168,242	659,492
		小計	218,552	107,835	157,224	140,417	155,342	188,242	967,612
	小計	いちばん事業	1,647,231	2,238,481	4,780,080	2,081,429	2,415,999	2,128,279	15,291,499
		通常事業	5,220,174	3,872,696	2,534,211	2,654,411	2,881,584	2,777,000	19,940,076
		小計	6,867,405	6,111,177	7,314,291	4,735,840	5,297,583	4,905,279	35,231,575
一般	全	いちばん事業	0	0	0	327,175	521,292	4,351,593	22,198,003
		通常事業	3,140,182	3,396,538	3,564,241	3,413,647	3,483,335		
		小計	3,140,182	3,396,538	3,564,241	3,740,822	4,004,627	4,351,593	22,198,003
合計		いちばん事業	1,647,231	2,238,481	4,780,080	2,408,604	2,937,291	2,128,279	16,139,966
		通常事業	8,360,356	7,269,234	6,098,452	6,068,058	6,364,919	7,128,593	41,289,612
		合計	10,007,587	9,507,715	10,878,532	8,476,662	9,302,210	9,256,872	57,429,578

※平成22年度～25年度は実績額、26年度～27年度は計画額。

※いちばん事業のうち、平成22年度～25年度は特定事業の実績額、平成27年度は候補事業。

会議資料・審議経過は、市ホームページに掲載しています。



①訓示する上原団長
②激励する木山市長
③宣誓する藤原さん
④観閲を受ける団員

平成27年庄原市消防出初式が1月11日、庄原中学校グラウンドで開催され、庄原市消防団員、備北地区消防組合職員約800人が参加しました。

式典では、新入団員などへの辞令交付が行われ、新入団員を代表して庄原方面隊の藤原直紀さんが、消防団員としての決意を力強く宣誓しました。

また、火災・災害対応に尽力した方などへの感謝状の贈呈、長く消防団員として勤めた方への功績表彰などが行われました。

危機管理課

安心・安全を守る誓いを胸に 平成27年庄原市消防出初式

上原清司団長は「今年は新庄原市消防団発足10周年の年であり、庄原市消防団が飛躍できるよう、また、市民が安心して暮らせる庄原市になるよう、より一層の尽力を願う」と訓示しました。

市民の安心・安全を守っていく使命に対し、決意を新たにしたい一日となりました。

総務課

今年も新春飾りが来庁者を出迎え シルバー人材センターが門松を寄贈

市は12月24日、庄原市シルバー人材センター門松作成同好会から門松として縄の寄贈を受けました。

この日、同好会のメンバー6人が市役所本庁舎を訪れ、正面入り口の両脇に高さ約2メートルの門松を約20分かけて設置しました。

門松としめ縄は1月8日まで飾られ、身の引き締まる思いで新年を迎えることができます。



玄関入り口に門松を飾り付けるメンバー



上:庄原会場、下:高野会場

4月には自治会などの小単位で説明会を随時開催していく予定です。日程が決まりましたら改めてお知らせします。

なお、今回実施した説明会の詳しい内容は、市ホームページに掲載しています。

市は超高速情報通信網整備事業にかかる市民説明会を1月13日～22日の間、市内7地域で開催し、全会場合わせて180人の市民が訪れました。

説明会には同事業を担当する情報政策課と危機管理課、整備事業者であるNTT西日本広島支店の担当者が出席し、市から事業整備スケジュールや住民告知システム、NTT西日本が提供するサービスなどの概要を説明。各会場でも多くの市民から質問や意見が寄せられました。

情報政策課 危機管理

市内7カ所で整備事業内容を説明 超高速情報通信網整備事業にかかる市民説明会実施

市は、塩少々プロジェクトとして『市民全体の血圧を5%下げること』を目標にさまざまな取り組みを行っています。



早期に異常を発見するために毎年一度の健診を受け、自分の健康状態の把握と日常生活の見直し・改善を行いましょう。

また、現在血圧が気になる方は早めにかかりつけ医に相談し対処しましょう。

高血圧の予防は生活習慣の見直しから

Let's review a lifestyle for high blood pressure

高血圧症と動脈硬化

血圧とは、心臓から送り出された血液によって血管壁にかかる圧力をいい、慢性的に正常値よりも血圧が高い状態を『高血圧』といいます。

これは、血管に送り出された血液の圧力が高くなり、血管に強い負担がかかっている状態で、初期には自覚症状はほとんどありませんが、血圧が高い状態が長く続くと動脈硬化が急速に進行し、脳血管疾患や心疾患、腎疾患などの重篤な合併症を引き起こす可能性があります。

高血圧の9割は、原因がはっきりとわからない「本態性高血圧」で、これは遺伝的要因に加えて、塩分や脂肪のとりすぎ、運動不足、喫煙、不規則な生活といった生活習慣の乱れが深く関与します。

庄原市国保医療費 第5位

平成25年度庄原市国民健康保険医療費の分析で、医療費に係る疾病別順位では、高血圧は5位と上位にあがっています。

- 1位 悪性新生物
- 2位 精神疾患
- 3位 筋・骨疾患
- 4位 糖尿病
- 5位 高血圧症
- 6位 慢性腎不全

庄原市の高血圧予防対策

市は、塩少々プロジェクトとして『市民全体の血圧を5%下げること』を目標にさまざまな取り組みを行っています。

その1つとして、家庭で実践できるように、次のようなポイントを10点

- 1 食事はバランスよく 食べ過ぎず 適度な運動
- 2 禁煙
- 3 ぐっすり睡眠 疲労回復
- 4 趣味や癒やしで ストレス解消
- 5 漬物は小皿で
- 6 酸味・香辛料は強い味方
- 7 お醤油・ソースは「かける」ではなく「つける」
- 8 意外とあるね 汁の塩
- 9 塩分表示をよく見よう
- 10 塩分表示をよく見よう

長年にわたる生活習慣の乱れは、高血圧以外にも糖尿病・高脂血症・肥満などさまざまな生活習慣病につながります。自覚症状が出てからは治療に時間も費用もかかり、重症化すると後遺症を残す場合もあります。

市内のイベントやまちの話題をお届けします。
身近でホットな情報をお寄せください。
情報政策課広報広聴係
☎ 0824-73-1159 / Fax0824-72-3322

Report 3 お正月は手作りのしめ縄で！ 総領でしめ縄作り



▲達人に縄ないのコツを教わる参加者

稲草西自治会女性部主催の「しめ縄作り」が12月7日、総領町の稲草西自治会館で開催され、地域の方24人が参加しました。

7年目となるこの行事は、地元のしめ縄作りの達人、落合訓光さんと石原行雄さんが講師となり、町内で収穫された稲わらを用いて行われました。

参加者は2人のお手本をもとに、正月飾り用のしめ縄を作成。皆さん毎年参加されているだけあって、1番難しいとされる縄をなう作業も手際よく行い、見事なしめ縄を完成させていきました。

完成したしめ縄は各自で持ち帰り、「新年が良い年でありますように」と願いを込めて、玄関や台所などへ飾りました。

Report 4 音と食のコラボレーション 東城ミュージックコンサート&EAT

東城自治振興区と東城文化ホール活用委員会が主催する「東城ミュージックコンサート&EAT」が12月21日、東城文化ホールで行われました。

2回目の今年も地元東城を中心に、ソロからバンド、小学生から社会人までの幅広い年齢層が出演し、5時間半もの長丁場、実に18に及ぶステージを構成しました。

エレクトーンやリコーダーの華やかな演奏も交えつつ、フォークからロックまで、粋なアレンジにアイデアの効いたヴォーカルと奏法が客席を魅了しました。

また、地元の素材にこだわった特製の料理コーナーは大人気で、来場した約400人は、おいしくにぎやかにクリスマスの近づく一日を楽しんでいました。



▲「ベック」のステージに盛り上がる観客

Report 5 雪合戦シーズン到来を告げる 高野杯ジュニア招待雪合戦大会

『第12回高野杯ジュニア招待雪合戦大会』が12月14日、高野小学校体育館で開催され、県内外から6チームが参加しました。



▲試合開始前



▲優勝した高野雪合戦部（青）

この大会は、小学生を対象としたジュニアチームによる室内雪合戦の大会で、1月末に開催される広島県雪合戦大会の前哨戦として毎年開催されています。

大会は雪合戦連盟競技規則に準じて行われ、どの試合も白熱した試合が展開。選手はシェルターと呼ばれる壁に身を隠しながら、相手めがけて雪球にみたてたボールを投げ合い、隙あらば相手のフラッグを奪うなど、息の合ったプレーを見せていました。

優勝した「高野雪合戦部（青）」チーム主将の中林大和くん（高野小6年）は「大きな声で協力してプレーできるのがこのチームの良いところ。県大会もチームプレーで優勝を狙います」と力強く宣言していました。

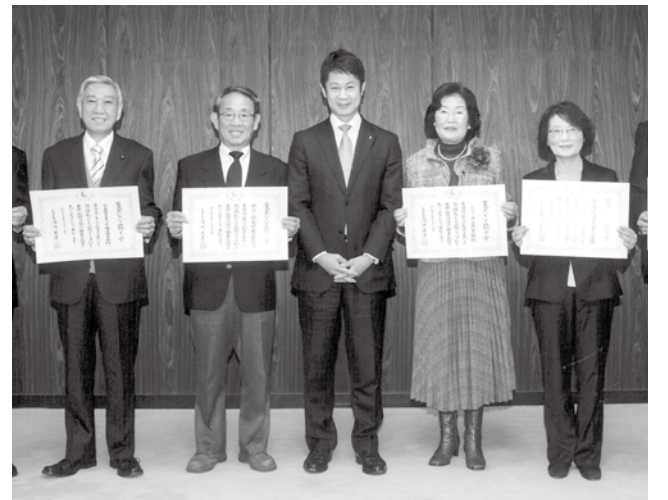
Report 1 花と緑のまちづくり活動が高く評価 しょうばら花会議が県表彰受賞

花と緑のまちづくりを広げる活動を行っている「しょうばら花会議」が、地域振興や地域活性化に顕著な功績があったと認められる団体へ贈られる「広島県いきいき地域づくり賞」を受賞しました。

これは、庄原さとやまオープンガーデンや寄せ植え講習会などの活動が、さまざまなメディアにも大きく取り上げられ、本市の地域振興・観光振興に大きく貢献していると高く評価されました。

12月24日、県庁で行われた表彰式に佐藤浩子理事長が出席。湯崎英彦県知事から「今後も地域のリーダーとして活躍してほしい」と表彰状を手渡されました。

佐藤さんは「花会議メンバーみんなの努力の結晶として評価され本当にうれしい。今後の活動の励みにし、仲間を増やして、力を合わせて花と緑の活動の輪を広げていきたい」と受賞の喜びをかみしめていました。



▲湯崎県知事と受賞者で記念撮影。右から2番目が佐藤理事長

Report 2 西城ブルーハーモニー吹奏楽団が20周年 星降る夜のコンサート

西城ブルーハーモニー吹奏楽団による「星降る夜のコンサート」が12月20日、ウイル西城で開催されました。

今回のメーンは、20年の集大成とも言える大序曲「1812年」。市内外からの出演者およそ60人での大編成で、迫力あるステージを披露しました。その後、ヒットメドレーや話題の曲を展開し、約250人の来場者は楽しい夜のひと時を過ごしました。

同吹奏楽団は平成7年に西城町を会場に行われた、広島国体なぎなた競技の式典のために結成されたのが始まりで、当時はおよそ25人の団員がいましたが、だんだんとその数も減少。今回の区切り

に合わせ、大編成での曲は一旦終了となりました。

代表の伊藤郁夫さんは「小さな町で20年続けてこられて感謝の気持ちでいっぱい。今後も県大生や若者の力を借りて続けていきたい」と話していました。

「星降る夜のコンサート」は今後も続く予定です。



▲迫力あるステージを披露する西城ブルーハーモニー吹奏楽団



パシャッ！

身近でホットな情報をお寄せください。情報政策課広報広聴係 ☎ 0824-73-1159 / Fax0824-72-3322



ぐるっと庄原カメラレポート

生活相談

【聴覚】2月19日(木)
受付 13時～14時

●東城地域
とき 2月27日(金)10時～15時
ところ 東城支所

※1週間前までに東城支所市民生活室へ予約を。
☎ 08477・2・5131

身体障害者補装具判定会

【聴覚】2月19日(木)
受付 13時～14時

●東城地域
とき 2月27日(金)10時～15時
ところ 東城支所

※1週間前までに東城支所市民生活室へ予約を。
☎ 08477・2・5131

【知的】3月9日(月)
13時30分～16時30分

●庄原地域
とき 2月19日(木)10時～15時
ところ 庄原市保健福祉センター

障害者相談員定期相談会

【庄原地域】

○知的 3月9日(月)
13時30分～16時30分

ところ 庄原市ふれあいセンター
※事前予約もできます。
問い合わせ
社会福祉課障害者福祉係
☎ 0824・73・1210

健康相談

※1週間前までに児童福祉課あんしん支援係へ予約を。
☎ 0824・73・0051

●東城地域
とき 2月27日(金)10時～15時
ところ 東城支所

※1週間前までに東城支所市民生活室へ予約を。
☎ 08477・2・5131

健康相談

※1週間前までに児童福祉課あんしん支援係へ予約を。
☎ 0824・73・0051

●東城地域
とき 2月27日(金)10時～15時
ところ 東城支所

※1週間前までに東城支所市民生活室へ予約を。
☎ 08477・2・5131

健康相談

※1週間前までに児童福祉課あんしん支援係へ予約を。
☎ 0824・73・0051

●東城地域
とき 2月27日(金)10時～15時
ところ 東城支所

※1週間前までに東城支所市民生活室へ予約を。
☎ 08477・2・5131

健康相談

※1週間前までに児童福祉課あんしん支援係へ予約を。
☎ 0824・73・0051

●東城地域
とき 2月27日(金)10時～15時
ところ 東城支所

※1週間前までに東城支所市民生活室へ予約を。
☎ 08477・2・5131

行政相談

行政相談委員が国の行政に関する相談に応じます。相談は無料で予約は要りません。
●庄原地域
とき 2月19日(木)13時～16時
ところ 庄原市ふれあいセンター

問い合わせ
市民生活課市民生活係
☎ 0824・73・1154

●西城地域
とき 2月19日(木)13時30分～15時30分

行政相談

行政相談委員が国の行政に関する相談に応じます。相談は無料で予約は要りません。
●庄原地域
とき 2月19日(木)13時～16時
ところ 庄原市ふれあいセンター

問い合わせ
市民生活課市民生活係
☎ 0824・73・1154

●西城地域
とき 2月19日(木)13時30分～15時30分

行政相談

行政相談委員が国の行政に関する相談に応じます。相談は無料で予約は要りません。
●庄原地域
とき 2月19日(木)13時～16時
ところ 庄原市ふれあいセンター

問い合わせ
市民生活課市民生活係
☎ 0824・73・1154

●西城地域
とき 2月19日(木)13時30分～15時30分

行政相談

行政相談委員が国の行政に関する相談に応じます。相談は無料で予約は要りません。
●庄原地域
とき 2月19日(木)13時～16時
ところ 庄原市ふれあいセンター

問い合わせ
市民生活課市民生活係
☎ 0824・73・1154

●西城地域
とき 2月19日(木)13時30分～15時30分

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話ください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》

庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎ 0824-73-1243 【月～金9時～17時（年末年始・祝日除く）】

広島県西部 こども家庭センター	☎ 082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎ 082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎ 0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

2月・3月の相談日

●比和地域
とき 2月24日(火)13時～16時
ところ 比和支所

●総領地域
とき 3月10日(火)13時～16時
ところ 総領健康福祉センター

●庄原地域
とき 3月24日(火)13時～16時
ところ 庄原市ふれあいセンター

予約先・問い合わせ
市民生活課市民生活係
☎ 0824・73・1154
または各支所市民生活室

Report 6 言葉の壁もなんのその 比和小で子ども国際教室

中南米の5カ国（アルゼンチン・エクアドル・パラグアイ・ペルー・メキシコ）の JAICA 研修員8人を迎えての「子ども国際教室」が12月10日、比和小学校で開かれました。



▲ダンスで自己紹介する JAICA 研修員

アイ・ペルー・メキシコ）の JAICA 研修員8人を迎えての「子ども国際教室」が12月10日、比和小学校で開かれました。

初めに披露された自己紹介を兼ねたダンスがとても愉快で、明るく陽気な彼らの雰囲気、はじめは緊張していた児童たちも一緒に楽しんでいます。

続いて5カ国の文化や生活をクイズ形式で楽しく学習し、その後には日本の遊びを体験。児童全員が5つの遊びの担当者となり、遊び方を教え合いました。児童たちは事前に学習した簡単なスペイン語やボディークを駆使し、すっかり打ち解けていました。

日雨孫厚子校長は「子どもたちは、言葉は通じなくても心はちゃんと通じる、ということを実感したようです」と話していました。

Report 7 15 演目に会場沸く 第36回くちわ文化祭芸能祭

庄原市文化協会口和支部と口和自治振興区が共催する「第36回くちわ文化祭芸能祭」が11月30日、口和自治振興センターで開催されました。

会場を埋めるおよそ450人が来場。町内の15団体が出演し、日々の練習の成果を披露しました。和太鼓、合唱、ダンスや神楽など見ごたえ、聴きごたえある演目が続ぎ、演技が終わるたびに大きな拍手と歓声が沸き起こっていました。

トップを飾った口和備神太鼓のメンバーは「来年も出演し、ぜひ皆さんにまた演技を見てもらいたい」と充実した表情を浮かべていました。



▲口和備神太鼓

Report 8 暮らしと行政のつながりを知る 行政相談出前教室



▲行政相談の事例を紹介する作田さん

1月9日、美古登小学校の6年生を対象に総務省中国四国管区行政評価局による「行政相談出前教室」が開かれました。

最初に評価局職員が、行政の仕組みや仕事自分たちの暮らしにどのように関わっているのかを、“起床から就寝まで”“誕生から死去まで”といった一日や一生に照らし説明しました。その後、町内で活動している行政相談委員の作田ユリコさんが登壇し、「同小学校前の国道に、横断歩道前で減速を注意喚起する道路標示の設置は、行政相談委員への相談から実現した」という事例を紹介。「生活の中で気になることがあれば、気軽に相談してほしい」と呼びかけました。

和田真理子校長は「児童や保護者からの相談事を解決するために、行政も動いていることを伝えたかった。行政との距離が少し縮まったのではと思う」と話していました。

催し

フェスティバル祭備北地区
庄原大会

市内で活動する民謡民舞、日本舞踊、合唱、邦楽、銭太鼓などの芸術文化団体が出演し、日頃の活動の成果をステージで発表します。

市内各地で活動する団体の演目を鑑賞するよい機会ですので、ぜひ会場で多彩なステージをお楽しみください。開演までにご来場の先着200人の中から、抽選で20人の方にプレゼントを贈呈します。(出演者は対象外)

とき 3月15日(日)

9時30分～(9時開場)

ところ 庄原市民会館

問い合わせ 実行委員会事務局(庄原市文化協会)

080・6310・0125

親子で遊ぼう 1・2・3

ひまわり音楽教室の堂免啓子先生と一緒に、音楽にあわせて楽しみましょう。

とき 3月13日(金)

10時30分～11時30分

ところ

庄原市ふれあいセンター
対象 未就園児とその保護者

募集

しょうばらいともコンサート(音楽・合唱の部)
出演者募集

庄原市民会館では市役所ロビーコンサート50回達成を記念して、これまでの出演者を中心にした四部構成のコンサートを7月26日(日)に開催を予定しています。

この中で行う『オペラ「アイダ」より 凱旋』の合唱に出演する方を募集します。

募集人員 20人程度

練習日程 2月2日(月)から毎週月曜日18時30分～20時

練習場所 庄原市民会館

※参加費はいりませんが、交通費、練習にかかわる経費は自己負担です。

指導者 吉岡 和男(バリトン歌手、東城コルエコー指揮者)

募集締切日 2月20日(金)

申し込み先 庄原市民会館

0824・72・4242
問い合わせ

NPO法人庄原市芸術文化センター

0824・72・4242

生涯学習課社会教育係

0824・73・1188

子ども教室受講生募集

●子ども美術館絵画教室
とき 毎月第2・4土曜日
午前の部(小学3～6年)

9時30分～12時

午後の部(幼児、小学1・2年)

13時30分～16時30分

ところ 庄原自治振興センター

対象

幼稚園・保育所年長、小学生

会費 毎月2千円

締め切り 3月14日(土)

申し込み・問い合わせ

館長 森信廣子

0824・72・1862

「備北のかげやき」Vol.12(春夏号)広告掲載店舗募集

備北の観光パンフレット

『備北のかげやき』Vol.12(春夏号・4月発行予定)に広告を掲載してみませんか。掲載を希望される場合は左記までご連絡ください。

広告掲載料 8千円/1枠

申し込み期限 2月27日(金)

申し込み・問い合わせ

備北観光ネットワーク協議会事務局

0824・44・3855

メール mail@bihoku-net.jp

その他

県立広島大学
宮島学センター公開講演会

「厳島合戦と備後国」

県立広島大学宮島学センターで調査・研究している宮島の歴史について、講演会を開催します。

弘治元年(1555年)の厳島合戦を中心に、当時の備後

国の諸勢力の動向や出来事について知ることができます。

ぜひご参加ください。

とき 3月21日(土)

13時30分～16時10分

ところ

庄原市ふれあいセンター

講師 県立広島大学宮島学センター長 秋山伸隆さん

募集人数 70人

申込期限 3月2日(月)必着

申し込み方法 電話、FAX、郵便などで市教育委員会にお申し込みください。(名前・ふりがな・住所・電話番号を明記)

〒727・8501

地の状況によって税額を決定する。市街地に適した評価方法です。

対象の地域

庄原・西城・東城地域の市街地の一部(庄原地域市街地中心部はすでに導入済み)

問い合わせ

税務課資産税係

0824・73・1144

鳥獣被害対策研修会を開催します

とき 3月3日(火)10時～12時

ところ 口和自治振興センター

講演

「みんなで取り組む鳥獣被害対策」

講師

広島県鳥獣被害対策スペシャリスト 井上 雅央さん

事例発表 口和地域で取り組んだ集落ぐるみの鳥獣対策について発表します。

問い合わせ

口和支所産業建設室

0824・87・2113

「中国自動車道尾道松江線」の愛称が決定しました！

「中国横断自動車道尾道松江線」は、本年3月22日に全線開通することとなっています。

本市を含む沿線9市町で構成する中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会では、多くの人に親しまれる愛称を全国から募集し、選定審査員による審査の結果、次のとおり決定しました。(同じ作品名での応募が複数あったため、入賞者は審査委員の抽選により選定)

- ◆決定した愛称(最優秀賞)
「中国やまなみ街道」 栗原 重信さん(埼玉県所沢市)
- ◆優秀賞
「おのまつフリーウェイ」 佐々木有希さん(千葉県市川市)
「尾道松江縁結び街道」 森長貴美恵さん(庄原市)
- ◆広島県知事特別賞
「おの松くん」 吉野 和子さん(千葉県千葉市)
- ◆島根県知事特別賞
「縁結びやまなみ街道」 桑原 健二さん(島根県出雲市)

※詳しくは、尾道松江線のホームページをご覧ください。

問い合わせ
中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会利用促進部会事務局(尾道市政企画課内) ☎0848-38-9316

軽自動車税の税額が変わります

軽自動車税は毎年4月1日現在に軽自動車を所有登録している方に課税されます。
平成27年度から軽自動車税の税額が次のとおり変わります。

- (1) 平成27年3月31日までに新車登録したものは、①の税額です。
- (2) 平成27年4月1日に新車登録したものは、平成27年度から②の税額です。平成27年4月2日以後に新車登録したものは、平成28年度から②の税額です。(平成27年度は課税されません。)
- (3) 平成28年度からは経年重課が適用され、新車登録から13年経過したものは、13年経過した年度の翌年度から③の税額に変わります。

①		②		③	
三輪で排気量 660cc 以下	乗用	自家用	3,100 円	7,200 円	12,900 円
	乗用	営業用	7,200 円	6,900 円	8,200 円
	貨物	自家用	4,000 円	5,000 円	6,000 円
	貨物	営業用	3,000 円	3,800 円	4,500 円

◎原付・二輪車などについては広報しょうばら10月号でお知らせしましたが、「税額引き上げの適用日」を1年延期とする方向で閣議決定されました。詳しくは決定次第お知らせします。

問い合わせ 税務課資産税係 ☎0824-73-1144

広告

住友不動産の「新築そっくりさん」

「古民家再生」住友不動産には、技がある。

寒い。暗い。弱い。古民家の抱える問題は、場所によっても年代によってもバラバラです。それぞれの古民家に対して正しい解決法を導き出せるのは、豊富な経験と実績に他なりません。お客様の古民家のお困りごと、まずは

建物調査から始めましょう。

0120-093-395

082-532-1326

新築そっくりさん 広島

住友不動産

旧家新家論

下記フリーダイヤルに問い合わせ頂ければ、資料(旧家新家論)など差し上げます。

新築そっくりさん 広島事業所

〒733-0013 広島市西区横川新町6-8 西区民センター1F

広告

一人で悩まないで
まず相談してください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

詳しくはホームページに書いています。

庄原 司法書士

検索

司法書士 飯田 一生

広島北部司法事務所

(訴訟代理権認定第524014号)
(司法書士登録番号028号)

(広島司法書士会所属)

〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 バルナッシュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

広告

「この社会あなたの税がいきている」

—インターネットで申告・納税できる—

e-Tax (国税電子申告・納税システム)

利用推進運動中

http://www.e-tax.nta.go.jp

公益社団法人
庄原法人会

めざまし
よき経営者による 正しい納税で
企業の繁栄と社会への貢献

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)

TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)

HP: http://www10.ocn.ne.jp/~shk/

「インドアガーデン」

2月28日(土)～3月13日(金)開催!



国営備北丘陵公園だより
備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(http://www.bihoku-park.go.jp/)

インドアガーデン コンテスト

国営備北丘陵公園独自のスタイルでガーデン造りを競うコンテストです。ガーデニングに興味のある方を対象に、屋外での作業が難しい冬の時期に屋内で、自由な発想でガーデン造りを行います。デザイン性、植物の生かし方、アイデアなどの観点から審査して表彰します。



インドアガーデン

とき 2月28日(土)～3月13日(金)
※2月29日 9時30分～16時30分
3月10日 9時30分～17時
※3月2日・9日は休園日
ところ 北入口エントランス
センター国兼2F

ひな祭りにちなんだ イベント

○「ほとぎ作り」体験
もち米を使ったこの地方に伝わる、ひな菓子作りです。
とき 2月21日(土)、22日(日)
参加費 500円
定員 20組(各日)
○とろう菓子作り体験
総領町伝統のひな飾りのお菓子です。

とき 2月22日(日)
参加費 500円
定員 20組
○ひな餅つき
ひな祭りにちなんで、白餅、赤米餅、よもぎ餅3色のお餅をつきます。各回100人の方に、つきたてのお餅の振る舞いがあります。

とき 3月1日(日)
○ひな菓子のおもてなし
甘酒とほとぎをご用意しています。
※甘酒はアルコールを含んでいませんので、子どもも安心して召し上がれます。
※甘酒は土、日、祝のみ(限定30杯)

とき 2月21日(土)～3月29日(日)

その他イベント

○スイセンファンタジー2015
今年は、600品種、100万本のスイセンをご覧になれます。園芸品種では日本最大規模のコレクションです。スイセン色のじゅうたんを敷き詰めたような景色は公園ならではのです。どうぞお楽しみに!

期間 3月14日(土)～4月10日(金)
※期間中休園日なし
ところ みのりの里「スイセンガーデン」

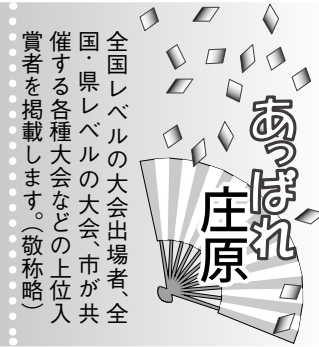


期間中のイベントの詳細な日程は、電話または公園ホームページでご確認ください。

県大会

広島県中学校総合
体育大会(剣道の部)
(9月27日/広島市)

●女子団体 優勝
東城中学校
山本 マウ(3年)
古野しずく(3年)



全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が主催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

けんみん文化祭 ひろしま文芸祭

▼短歌の部
●小・中・高校生の部
広島県知事賞
友清 美悠(庄原中3年)
広島県議会議員賞
永井 美彩(庄原中3年)
広島市議会議員賞
岸 夏希(東小1年)
特選
石出 心羽(東小1年)

入選
佐々木真凛(栗田小1年)
白根 浩奈(比和小4年)
畑廣 葉奈(庄原中1年)
安広 ゆい(庄原中3年)
高橋謙士朗(庄原中2年)
室田 遼弥(東小3年)
丹羽 溪誓(東小5年)
松田 彩花(庄原中2年)
加瀬 智士(東小6年)
横山 躍臥(東小3年)
●一般の部
特選
家島 晶子(口和町)
入選
荒木 純子(西城町)
楠宜 澄枝(西城町)
古家八千代(高野町)
屋敷ひろみ(新庄町)
▼俳句の部
●小・中・高校生の部
広島市長賞
渡辺 和之(庄原中3年)
入選
森永 朱莉(庄原格致高2年)
白根 雄太(庄原格致高2年)
さこかな(東小1年)
柳迫 彩(高野中3年)
●一般の部
特選
山崎 靖子(田原町)
入選
矢崎 稔子(宮内町)
永宗 敏昭(新庄町)

交通安全ポスター コンクール

▼現代詩の部
●小・中・高校生の部
広島県知事賞
小川 愛斗(庄原中2年)
●一般の部
広島市長賞
ふくばまつこ(板橋町)
庄原市教育委員会賞
坂村 廣嗣(三日市町)
入選
田中 虎市(高茂町)
黒長 澳(三日市町)
▼川柳の部
●高校生・一般の部
入選
荒木美智子(是松町)
林 武志(川手町)

●広島県交通安全協会賞
銅賞
松村 紗帆(東城小6年)
半田有希恵(東城中2年)
【お詫びと訂正】
広報しようばら1月号のカラーの写真紹介に誤りがありました。また、あつぱれ庄原の一部に誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫びいたします。
●カパー
(誤) 蓮正寺
(正) 蓮照寺
●あつぱれ庄原
庄原市人権作品
標語の部 優秀賞
(誤) 田中 静(庄原中3年)
(正) 田中 静(庄原中3年)

緊急性のない119番
通報はやめましょう!

119番は火災や救急の際に利用する通報専用ダイヤルです。(庄原市内からの通報は、三次市にある備北地区消防組合の通信指令センターへつながります。)
しかし、近年「いたずら」や「問い合わせ」といった緊急性のない通報が多数あります。119番の電話回線の数は限られています。消防車や救急車を本当に必要とする人が119番を利用できるように

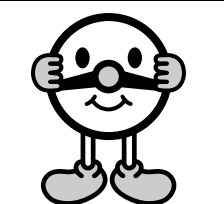
に、緊急性のない通報はやめましょう。
「いたずら」は、法律によって禁止されている行為で、罰則が定められています。絶対に行わないでください。また、「問い合わせ」は、次の問い合わせ先を利用してください。
●災害情報に関する問い合わせ
災害情報ダイヤル
☎0824・62・5119
●当番医などの問い合わせ
備北地区消防組合(代表)
☎0824・63・1191

飲酒運転の根絶!

皆さん一人一人が「飲酒運転を絶対にしない、させない」ことを徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。

ハンドルキーパー運動にご協力ください

お酒を飲むときは、絶対に飲酒運転をしないように。仲間を確保して、絶対に飲酒運転をしないように。



ハンドル
キーパー

危機管理課
☎0824-73-1206

山根木材のリフォームは
「木+新発想」
の提案力に自信があります。

所長 木村俊之

広島北リフォームショールーム 広島市安佐北区可部南5丁目4-4

無料現地調査
いたします。



山根木材リフォーム事例集
プレゼント!!



リフォーム後の実際の暮らしがみえる!
木と家づくり104年の実績を
活かしたリフォーム事例

リフォームや現場見学会のお問合せ
その他ご相談はこちらまで

Tel.082-819-2210

人の動き

平成26年12月末現在

【住民基本台帳掲載人口】

人口 38,256人（前年比－608人）
男 18,103人（前年比－283人）
女 20,153人（前年比－325人）
世帯数 15,940世帯（前年比－1世帯）

【うち外国人】人口 334人（前年比＋65人）
【各地域の内訳】

○庄原地域 18,777人（7,883世帯）
○西城地域 3,800人（1,513世帯）
○東城地域 8,531人（3,733世帯）
○口和地域 2,172人（826世帯）
○高野地域 1,945人（698世帯）
○比和地域 1,540人（635世帯）
○総領地域 1,491人（652世帯）

休日診療のご案内

2月・3月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原市休日診療センター

診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）

☎診療日 ☎0824-72-9900

診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）

●東城地域

2月11日(水)	東城病院	☎08477-2-2150
15日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
22日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
3月 1日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
8日(日)	細川医院	☎08477-2-0054

ロビーコンサート

☎生涯学習課 ☎0824-73-1188

と き 2月23日(月)12時15分～55分

ところ 市役所1階市民ホール

出演者 東城コールエコー

曲 目 千の風になって、アメイジング・グレイス、
愛燦燦 ほか

▶東城コールエコー…創立36周年。バリトン歌手吉岡和男氏の指導を受け、20代から80代までの幅広い年齢層のメンバーで活動。「全日本おかあさんコーラス広島県大会」に30年連続で出場し、「ひまわり賞」を6回受賞、神奈川県民ホールでの全国大会出場。オペラ・アイダより「凱旋の合唱」にイタリア語で挑戦するなど、精力的に活動中。

広報日記

特集の中でご紹介した牧原愛依さんと愛犬トトとの出会いのエピソード。実はその日、私もたまたま高野支所を訪れていて、保護されている子犬に遭遇していました。2ページの写真はそのときに撮影していた一枚なんです。取材に伺い、あの子犬が大きくなっていたことにとても感激しました。お聞きすると、そのときの5匹は全て新たな飼い主が見つかり、元気に暮らしているそうです。こう聞くとうれしい話ですが、もし飼い主が見つからなければ「殺処分」になっていたかもしれないと思うと、複雑な気持ちになりました。右欄はくしくも定時定点引き取りのお知らせです。安易に引き取りに出さないことを願います。㊟

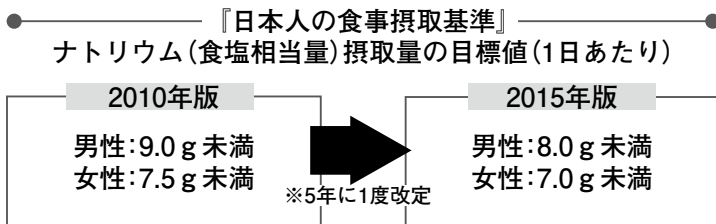
食育コーナー

☎保健医療課 ☎0824-73-1255

食事摂取基準が変わります

食事摂取基準は、国民の健康の保持・増進を図る上で、摂取することが望ましいエネルギー及び栄養素の量の基準を示すもので、健康増進法に基づき、厚生労働大臣が定めています。平成27(2015)年度からの5年間は新たな基準になります。

今回の改定は、生活習慣病の発症予防とともに、重症化予防を加えた目的で策定されています。中でも塩分摂取量に注目!!



しかし！現状は・・・

『1日平均食塩摂取量』(2013年度広島県)

男性:10.0g 女性:9.6g
(20歳代が最も高く11.7g) (50歳代が最も高く10.2g)

実際に摂取している食塩の量は、目標となる基準値より多くなっています。

減塩を意識しながら生活することは、高血圧などの生活習慣病の予防にも繋がります。調味料などの目に見える『塩』を控えることはもちろん、目に見えない食品中の塩分にも気をつけましょう。

●ナトリウム表示に注目

食品の表示を見る癖をつけましょう。

標準栄養成分 (1食分100g当たり)	食塩相当量(g)=ナトリウム(mg)×2.54÷1000
エネルギー ◇◇kcal たんぱく質 ◇◇g 脂質 ◇◇g 炭水化物 ◇◇g ナトリウム 1500mg (食塩相当量 3.8g)	例)食品にナトリウムが1500mg含まれる場合 ⇒1500×2.54÷1000=3.81 食塩に換算すると、3.81g含まれることになります。

犬・猫の引き取り

☎環境政策課 ☎0824-72-1398

2月・3月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。手続きには認印が必要です。持参してください。なお、定時定点引き取りは、3月の引き取りをもって終了します。(2～5ページ参照)

	引き取り日	時間	場所
庄原地域	毎月第2・4水曜日 2月13日※・25日 3月11日・25日 ※11日が祝日のため振替	9:00～9:30	市役所車庫
東城地域		10:40～11:10	東城支所 正面駐車場

※飼い犬・猫の引き取り(有料)を希望する方は、必ず事前に広島県動物愛護センター(☎0848-86-6511)に連絡し、承諾を得てください。

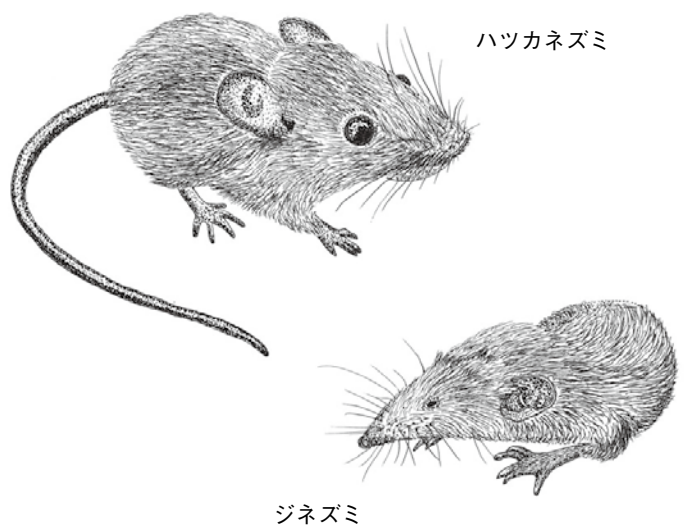
比和自然科学博物館

☎0824-85-3005

開館：9時～17時（年末年始休館）

●モグラシリーズ(3)

ジネズミというモグラの仲間



蔵の中に仕掛けた粘着シートに、久しぶりにハツカネズミが掛かりました。ところがよく見ると、1匹だけ鼻先の尖った違う形のネズミがいるではありませんか。調べてみるとジネズミというモグラの仲間だということが分かりました。

ジネズミは北海道からトカラ列島(鹿児島県)まで分布している日本の固有種で、野山や身近なところに広く生息し、時に人家にも巣を作るとごく平凡な生き物です。たまに人の目に触れることがあっても、ジネズミの存在そのものが知られていないのでネズミと間違われてしまいます。

ジネズミには、危険を感じたときなどに親子でつながって歩くという面白い習性があります。まず親が先頭に立ち、一匹の子が親の尾の付け根あたりをくわえ、同様にして子が次々と連なって移動するのです。この行動は、キャラバン(隊商)*がラクダを連ねて歩く姿に似ているところから「キャラバン行動」と呼ばれています。



☞キャラバン行動の図

このような面白い光景を見れば誰でも気付くでしょうから、多くの人は見たことがないのでしょうか。

以前、来館された東城町にお住まいの方は、このキャラバン行動を見たことがあると言われて、ジネズミのことを「ケラ」と呼んでいたと言われました。

皆さんの中でジネズミやキャラバン行動を見たことのある方は、その呼び名を含めてぜひ教えてください。(館長)

※キャラバン(隊商)…砂漠などを移動する商人が盗賊団などの危険から逃れるため大きな隊列を組んで移動した。

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

三次人形展・庄原市文芸大会入賞作品展
とき 3月8日(日)～10日(火)10時～16時

☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453

☎商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178

※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

2月・3月のイベント情報

▶ゆめさくら講座

○かずら教室～ダックス花入れ～

とき 2月20日(金)13時～15時30分

参加費 3,000円 定員 10人

○苔玉教室～室内で飾れる寄せ植え～

とき 2月27日(金) 朝の部 10時30分～12時

昼の部 13時30分～15時30分

参加費 2,300円 定員 各20人

▶展示・その他

○アジアンドリーム展

とき 3月6日(金)～16日(月)まで

献血のご案内

☎保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。400ml 献血限定です。ので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会 場	受付時間
3月4日(水)	庄原赤十字病院	11時30分～15時

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。

★毎月20日が出店申込締め切りです。

★申し込みは交流サロンラッキー

☎0824-72-8285 まで

と き 3月9日(月) 9時～13時

ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)

詳しくはHPで http://www.kunchi-ichi.jp

市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。

●税務課収納係 ☎0824-73-1145

●下水道課管理係 ☎0824-73-1175

●水道課業務係 ☎0824-73-1197



▲ミニかまぐらのライトアップにほっこり（平成26年12月14日撮影）

備後西城駅2

今年は芸備線の一部開業から100年、庄原市内では備後西城駅～備後落合駅間の開業から80年の節目にあたります。

往時より乗客は減少し、減便も進んだものの、現在でも通学手段として利用され、また、全国から多くのローカル線ファンが訪れるなど、根強い利用がある芸備線。普段は乗らないという方も、まずはふらっと駅に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

乗りんさい 芸備線



VOL.17

自分たちの住む町の玄関口とも言える駅にぬくもりをと、この冬、地元有志で備後西城駅の駅舎やホームなどの飾り付けに取り組んでいます。雪が積もると、写真のようなミニかまぐらや電飾でささやかなライトアップ。

そのほか駅舎内には地元写真の掲示もしていますので、機会があればぜひ立ち寄りください。

安原 克（西城町）

応募方法

庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真と説明文（100文字程度）乗車体験記（200字程度）を郵送またはメールでお送りください。

応募先

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報政策課広報広聴係
☎0824-73-1159
メール
koho@city.shobara.hiroshima.jp

庄原の食材を扱うお店を応援します！



帝釈峡観光ホテル

ようこうそう 養浩荘

登録
第41号店

所 東城町三坂 922-1
☎ 08477-2-4100
営 12:00～14:00 17:00～22:00
休 不定休
HP <http://www.youkousou.jp/>

取り扱う市内産食材

米、卵、野菜、こんにゃく、地酒など



●店長の山田陽次さんに聞きました

なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？

当館で扱う食材は、なるべく地産地消の食材を使うよう心がけておりました。お客さまにも安心して食べていただきたく登録に至りました。

お店の推進店としてのこだわりは？

野菜やお肉、調味料までもが地産地消です。手をかけて調理させてい

ただいております。お米は他県のお客さまからも良い評判をいただいております。地酒も大吟醸から冷酒まで各種取りそろえております。

皆さんへ一言

いつも笑顔と元気な声でお客さまをお迎えしています。ぜひお越しください。



▲地元の野菜を使ったすき焼き など

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係（☎ 0824-73-1255）まで。